

令和5年度予算審査

税金の使い方が決まりました

市長から、令和5年度の予算案が提出され、議長以外の全議員で構成する予算決算委員会において、内容を審査しました。

審査の結果、全ての予算を可決し、令和5年度の税金の使い方が決まりました。

※万円未満切り捨て

■ 特別会計の内訳

国民健康保険特別会計 82億 210万円

後期高齢者医療特別会計 9億6,858万円

■ 企業会計の内訳

水道事業 (収益的支出) 12億4,361万円

(資本的支出) 7億2,313万円

下水道事業 (収益的支出) 25億4,665万円

(資本的支出) 14億2,056万円

総 額	446億4,466万円 (前年度比 +15億8,563万円)
一般会計予算	295億4,000万円 (前年度比 +10億6,000万円)
特別会計予算	91億7,068万円 (前年度比 +1億8,420万円)
企業会計予算	59億3,397万円 (前年度比 +3億4,143万円)

「未来に向けて

夢と魅力をはぐくむ」予算

令和5年に入り、コロナ禍で落ち込んでいた社会経済活動も緩やかに持ち直しが見られています。一方、世界的なエネルギー・食糧価格など物価高騰による景気後退の懸念など取り巻く環境には厳しさが増しています。

このような状況を踏まえ、令和5年度予算編成においては、先行きが不透明な状況ながらも、地域の魅力を磨き、社会基盤を充実させ、コロナ後の新しい社会を見据えた取り組みを展開するための予算案が、市長から提出されました。

令和5年度の重点施策

- ①住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり
- ②住み続けたいまちづくり
- ③未来につながるまちづくり

